

内村友希君、田中宏幸君、東郷憲吾君、上藺竜成君（経済学部経営情報学科3年）が、第13回大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテストで、優秀賞を受賞しました。

ビジネス名「3Dプリント技術のC2C事業
～アイデアを形に、感動をプリントする～」

主催：大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会

（構成団体：九州経済産業局、福岡市、九州経済調査会、中小企業基盤整備機構、日刊工業新聞社、九州地域産業活性化センター、九州ニュービジネス協議会）

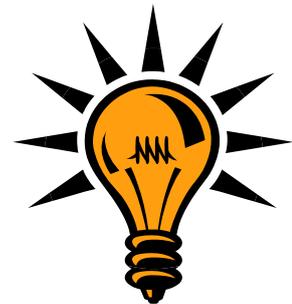
今年度の応募件数：43件（うち本学からの応募件数：1件）

賞の種類：グランプリ（1点）

九州経済産業局長賞（1点）

九州経済連合会長賞（1点）

優秀賞（3点）



指導教員：都市政策研究所 教授 吉村英俊

（活動場所として都市研の研究室を使用させるなど、都市研が全面的にサポート）

経緯：

- ・リーダーの内村友希君は、ベンチャー企業家志望であり、彼を中心にチームを結成し、8月初旬より活動を開始。議論が伯仲し、周りの方々から静かにするように注意を受けることもあった。
- ・10月15日 ビジネスプラン申請
- ・10月29日 第一次審査（書類選考）
- ・11月12日 第二次審査（プレゼンテーションによる選考（場所：福岡市））
- ・12月11日 最終審査（公開プレゼンテーションによる選考（場所：福岡市））

備考：

- ・過去（平成20年度）にひびきのキャンパスの大学院生がグランプリを受賞したことがあるが、北方キャンパスでは初めての快挙。
- ・3Dプリンターについて、国際環境工学部・機械システム工学科の松永先生に技術的な指導をいただいた。
- ・ベンチャー関連の講義科目は、平成24年度より、経済学部経営情報学科において「経営学特殊講義B-事業計画論」を開講（教員：都市政策研究所 吉村英俊）。講義内容：ベンチャー企業による講演、ビジネスプランの作成指導、受講生はテストの代わりにビジネスプランを作成。内村友希君は受講生の一人。